

ホームページ掲載内容

同意の取得について：

人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（2014年12月22日）第12の1（2）イの規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。以下、研究の概要を記載しておりますので、本研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないしてほしい等のご要望がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

研究課題名：

膀胱尿管逆流症に対する Deflux 注入術の評価検討

研究責任者：

山高篤行

研究分担者：

岡和田学、村上寛

研究の意義と目的：

小児の膀胱尿管逆流症に対する、Deflux 注入術の治療効果を評価検討し、当科の今後の診療に役立てて参ります。

観察研究の方法：

本研究の対象となる患者さんは、膀胱尿管逆流症の方で、西暦 2010 年 4 月 1 日から西暦 2020 年 3 月 17 日の間に小児外科で膀胱鏡下 Deflux 注入治療を受けた方です。

利用させていただくカルテ情報は下記です。

例：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査）

研究実施期間：

西暦 2015 年 4 月 1 日 ～ 西暦 2025 年 3 月 31 日

被験者の保護：

本研究に関係するすべての研究者は、ヘルシンキ宣言（2013 年 10 月 WMA フォルタレザ総会[ブラジル]で修正版）及び人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（2014 年 12 月 22 日）に従って本研究を実施します。

個人情報の保護：

患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。

また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定でき

る個人情報を含みません。

利益相反について：

本研究は、一切の資金を必要とせず、研究者が企業等から独立して計画し実施するものです。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

お問い合わせ先：

順天堂大学医学部附属順天堂医院

小児外科 村上寛

電話：03-3813-3111 （内線）3338

研究担当者：山高篤行 岡和田学 村上寛